

令和3年度 第1回
都賀地域会議会議録

令和3年4月27日(火)
栃木市都賀総合支所別館大会議室

栃木市地域振興部
都賀地域づくり推進課

別記様式

会 議 録

会議の名称	令和3年度第1回 都賀地域会議
開催日時	令和3年4月27日(火) 18時58分 開会 20時45分 閉会
開催場所	都賀総合支所2階大会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
	1 開会
	2 委嘱状交付式 式については市長の到着を待って執り行うこととし、次項に進む。
	3 佐藤参事あいさつ
	4 委員自己紹介及び職員紹介
	5 会長・副会長選出
	〈意見〉
事務局	会長の選出方法について、委員に意見を求める。
A委員	会長に大塚委員、副会長に辻原委員を推薦する意見あり。
事務局	他に意見があるか委員一同に求めたが意見なしとなったため、意見を打ち切ることを宣言する。
	〈採決〉
事務局	大塚委員を都賀地域会議会長に、辻原委員を副会長に決することについて、異議の有無を確認する。
委員一同	異議なしの声あり。
事務局	異議がないと認め、大塚委員を都賀地域会議会長、辻原委員を副会長と決することを宣言し、議事進行を会長に一任する。
会 長	本日の出席人数について事務局に報告を求める。
事務局	都賀地域会議委員総数15名中13名、中島貞夫委員は欠席の連絡を受けており、地域自治会連合会選任による委員については5月に決定となる

<p>会 長</p>	<p>ため、現在は未定となっている。 地域づくり推進条例第9条第2項の要件を満たすため、本会議の成立を宣言する。</p>
<p>会 長 事務局</p>	<p>6 議事 (1)地域会議の運営について ①栃木市の地域自治制度について 〈説明〉 事務局に説明を求める。 資料①に基づいて説明する。 〈質問・意見〉</p>
<p>会 長 委員一同</p>	<p>事務局の説明を受けて、委員に質問・意見を求める。 質問・意見等なし。</p>
<p>会 長 事務局</p>	<p>大川市長が到着したので議事を中断し、委嘱状交付式を執り行う。 交付式の後、市長より挨拶をいただく。</p> <p>大川市長、永島地域振興部長及び加茂地域政策課長に着席いただいた後、議事を再開する。</p>
<p>会 長 事務局</p>	<p>②都賀地域会議の運営について 〈説明〉 事務局に説明を求める。 資料②に基づいて説明する。 会議開催日程について、委員一同に意見を求める。</p>
<p>委員一同 事務局 B委員 事務局</p>	<p>質問・意見等なし。 続いて部会設立と人員の割り振りについて委員一同に意見を求める。 各部会の具体的な活動内容を教えてほしい。 総務・産業・建設部会は、最近の提案としては「つがの里活性化事業」として行っている蓮池の再生事業等のハード的な施策を提案・検討する部会となっている。民生・教育部会は人形劇公演や学童保育、高齢者への福祉事業等について検討を行う部会となる。</p>
<p>会 長 委員一同</p>	<p>他に質問・意見等があるか求める。 質問・意見等なし。</p>
<p>会 長 事務局</p>	<p>③地域予算提案制度について 〈説明〉 事務局に説明を求める。 資料③により説明する。</p> <p>(所用によりC委員退出)</p>

	<p>〈質問・意見〉</p>
会 長 D委員	<p>委員一同に質問・意見等を求める。</p> <p>今までは2年で等分されており合算等はなく、年度を継続した事業として蓮池再生工事があり、残りの予算でどういことができるかという状況になっていた。この方法により今後の予算の使い道を時間をかけて決められるのはいいと思う。</p>
会 長	<p>運動場へのベンチ増設等については、地域が行う事業ではなく、市への陳情とするべき内容なのではという疑問が投げかけられている、との話も聞いてはいる。そういった「地域事業で受け持つべき内容なのか」という視点での検討もしていく必要があるかと思う。</p>
E委員	<p>都賀では前日も2等分だったとの話だが、他地域では、B案かそれに近い形で運用しているところもあるのか。</p>
事務局	<p>やっているところもある。2年の分割を考慮する時に、2年目に比重を置いて予算を多く割り振ることで、事業案を審議する時間を1年半ほどに増やせるので、余裕をもって検討できるようにできる利点もある。</p>
E委員 事務局	<p>挙げられている事業は一例ということでもいいのか。</p> <p>前年までの事業内容としての例となる。</p>
F委員 事務局	<p>交通事故防止対策の安全教室などは、現在のコロナ禍の中で実行できるのかという疑問もある。</p> <p>中学校を開催地として予定しているが、交通防犯課が担当となっているので確認したところ、状況によっては止むを得ず中止の判断もあり得るとの回答だった。</p>
F委員 事務局	<p>蓮池の再生については、水の循環の改善等により行うことはできないのか。</p> <p>水の循環については現在機能していないと聞き及んでおり、それを利用した再生は難しいと考える。現在行っている事業では、泥土の中で絡まり合った植物の根の除去や植え替え等により蓮が栄養を取りやすい環境を作り、蓮の活力を取り戻す方向で行っている。</p>
A委員	<p>予算措置について、令和3年3月に市長の承認を受け今年度の予算が決められているが、来年度について変更される可能性があるのか。</p>
副会長	<p>それは、2年という枠として決めたものが中途で変更になってもいいのか、という質問でいいのか。</p>
A委員	<p>そうだ。このことについて、前年までの委員が決議する時に、2年間の継続を前提として決議をしたのか。途中で内容が変更になる可能性は承知しているのか。</p>
事務局	<p>昨年までの予算配分の検討でも、継続事業として考えてもらっている。</p> <p>この会議内で継続が決定ということではなく、この結果を受けて今後も検討を重ねていく中で、変更の可能性が全くないということではない、ということも含んでの討議としている。</p> <p>その上で、前回は各年度に均等という結論となった。</p>
G委員	<p>前年も委員をしていたが、以前は年度ごと均等に割り振っていたため、</p>

	<p>まず継続事業に予算が割り振られることから、他に大きな事業をとなると難しかった。今回の案のように、年度ごとに話し合い配分を再検討できるのはよいと思っている。</p>
D委員	<p>交通安全教室については、初年度に都賀中学校で行い、以降毎年町内の各小学校を巡り4年間で完結する事業としている。これにより、子供たちは必ずどこかの年に1度は体験できることとなる。</p> <p>今後の事業について、新しい委員にもそれぞれ意見はあると思うので、その都度検討していけるということでもいい方法と思う。</p>
H委員 事務局	<p>2年前にも話があったということだが、もう一度説明をお願いしたい。</p> <p>4月に初めて集まってから10月までの執行に向けて検討となると、かなり忙しくなり、大きな事業の提案があってもそちらの検討のための時間がない。そこで市の財政等に確認したところ、2年間という枠の中でならば柔軟に対応してもいいとの話があったので、2年前に新委員が集まった時にその旨を伝えた。</p> <p>当時既に継続事業として蓮池再生事業があり、そこに交通安全事業が新規追加となったため、均等に割り振ると年度内に他に使える予算が狭まることとなる。執行する予算を2年目に重点的に配置することで、大きめの事業の提案や検討にかかる時間も増やせると考えて提案させていただき検討したが、その時は2年で均等にとの結論となった。</p>
F委員 事務局	<p>前半に傾けることは可能なのか。</p> <p>前半に予算を傾けると、事業を検討する時間が不足すると思われる。</p>
D委員	<p>どちらにするかはこの場で即座に決めなければいけないか。今回の説明を受けてから考える時間を持つことで、新しい委員から新たな提案が出るかもしれない。時間が許すのであれば、次回の会議までに検討としてもいいのではないか。</p>
事務局	<p>次回は5月下旬となるが、それでも間に合うか、と地域政策課長に問う。</p>
地域政策課長	<p>5月下旬の決定でも時間的には間に合う。ただし、先程話があった前半に事業を持ってくるという案は不可能なので注意願いたい。</p>
会 長	<p>他に質問・意見等ないか委員一同に求める。</p>
委員一同	<p>質問・意見等なし。</p>
会 長	<p>予算配分と事業案の検討については次回会議へ持ち越すこととする。</p> <p>(2) 各種委員の推薦について</p> <p>〈説明〉</p> <p>事務局に説明を求める。 資料④により説明する。</p> <p>〈質問・意見〉</p> <p>委員一同に対して質問・意見等を求める。 質問・意見等なし。 意見等なしのため、委員推薦について原案通り了承を得たものとする。</p>
会 長	
事務局	
会 長	
委員一同	
会 長	

	<p>以上で本日の議題はすべて終了したため、進行を事務局に移す。</p>
事務局	<p>7 その他</p> <p>(1) まるまるまるごとつがまつり実行委員会について 事務局より説明。</p> <p>今まで地域会議委員には実行委員会に加わってもらっていたので、今年度も引き続きお願いしたい。今年度は保健センター・産文会館取り壊しが始まるため、前回と同じ場所での開催はできない。そのことも踏まえて5月に1回目の検討部会を開催したいと考えている。開催日時等については過去の例も踏まえた上で決定し連絡したい。</p>
事務局	<p>(2) 令和3年度第2回都賀地域会議の開催について 次回開催について説明。</p> <p>令和3年5月25日(火) 午後7時より 都賀総合支所 大会議室にて開催予定。</p>
事務局	<p>追加として、交通安全教室について説明。</p> <p>前述の都賀中学校でのスクエアストレイト方式による交通安全教室について、交通安全協会より見学の依頼があり、コロナウィルス対策のこともあり都賀中学校に確認を取ったところ、大丈夫との返答だった。</p>
A委員 事務局	<p>地域会議委員の意見による事業であるので、都合がつくようであれば委員による見学もいいのではないかと事務局では考えている。但し、全員でとなると中学校でも対応に困るので、代表として3名ほどを募りたい。</p> <p>日時はいつか。</p> <p>5月13日 木曜日の午後1時20分からとなる。会場は都賀中学校で雨天の場合は体育館での開催となり、所要時間は50分程度を予定している。</p> <p>事務局より都合のつく委員はと問い、大塚会長、石本委員、篠崎委員の3名参加と決定。</p>
事務局	<p>8 閉会</p> <p>以上で本日の会議は終了とする。</p> <p>——閉会——</p> <p>(会議終了時刻 午後8時45分)</p>

別紙1 出席者及び事務局

出席者（委員）

会長	大塚 紀通	副会長	辻原 正信
委員	相田 美由紀	委員	青木 国宏
委員	飯嶋 かおる	委員	石本 俊光
委員	臼井 直人	委員	柏崎 洋子
委員	茅島 史彦	委員	篠崎 正美
委員	田島 富美子	委員	中島 美和
委員	山本 文彦		

欠席者（委員）

委員 中島 貞夫

事務局

佐藤 義美 (地域振興部参事)
川又 俊行 (都賀地域づくり推進課課長)
島田 和行 (都賀地域づくり推進課課長補佐)
青木 昌介 (都賀地域づくり推進課係長)

その他出席者

大川 秀子 (栃木市長)
永島 勝 (地域振興部長)
加茂 浩史 (地域振興部地域政策課長)

別紙2 会議事項

1 開 会

2 委嘱状交付式

3 あいさつ

4 委員自己紹介及び職員紹介

5 会長・副会長選出

6 議 事

(1) 地域会議の運営について

① 栃木市の地域自治制度について

② 都賀地域会議の運営について

③ 地域予算提案制度について

(2) 各種委員の推薦について

7 その他

(1) まるまるまるとつがまつり実行委員会について

(2) 令和3年度第2回都賀地域会議の開催について

令和3年5月25日（火）午後7時～ 都賀総合支所 大会議室

8 閉 会

配付資料一覧

令和3年度第1回都賀地域会議次第

資料① 栃木市の地域自治制度について

資料② 都賀地域会議の運営について

資料③ 地域予算提案制度について

資料④ 各種委員等選出依頼について

令和3年度 都賀地域会議委員名簿

地域会議委員の手引き